

## 第28回 青少年文化体験フェスタ 開催される

7月6日(土)狭山市立柏原小学校で開催、体験者数延べ348名(小・中学生)の参加がありました。今年、和太鼓・民謡太鼓の演奏・おこを弾いてみよう・俳句と習字・日本舞踊のおけいこ・楽しく踊ろうよ・手織り機で布を織ってみよう・子ども舞踊・オカリナを吹いてみよう・世界の言葉で遊ぼう・ヒップホップダンス・いけばな・はじめよう将棋の15講座と中学生ボランティア講座を体験してもらいました。



### ◆体験者の感想より◆

- ・世界のあいさつの仕方や言葉をいっぱい知ることが出来ました。(世界の言葉で遊ぼう)
- ・将棋のやり方をもっと覚えて、いろいろな人と将棋をやりたい。(将棋)
- ・来年もやりますか。やるならぜひたいにおうぼします。(俳句と習字)
- ・今回の体験を通し、コミュニケーションをしてつながる面白さと楽しさを学ばせていただきました。どのようにすれば相手の緊張を解いてあげられるか、笑顔にさせてあげられるかを考えることができました。誰かの為を思い仕事をするのは将来の仕事にもつながると思いました。これからもボランティアに取り組んでいきます。(中学生ボランティア)

### 青少年文化体験フェスタを終えて

第28回となる青少年文化体験フェスタが、団体指導者の皆さん、スタッフ、PTAボランティア、中学生ボランティア、交通安全協会、市民文化課など多くの皆様の協力によって無事終了できたことに心より感謝いたします。各小学校・中学校には、募集用紙の配布や回収などご協力をいただきありがとうございました。特に会場校である柏原小学校には、準備段階から当日まで、絶大なご協力をいただき大変お世話になりました。又、柏原中学校では多くのボランティア参加者を公募していただきました。市内合わせて62名もの中学生ボランティアの力は多大でした。

例年の課題であります「車での体験児童送迎」については、PTAボランティアの皆さん、交通安全協会の方々が、安全に的確に送迎車を誘導して下さい、混雑・混乱はありませんでした。皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

各団体すべて指導内容に工夫がなされ、充実した講座が展開できました。体験終了後の子ども達の顔がとても満足気で、体験者からは、またやってみたい、とても楽しかった等々の感想が多く、主催者として嬉しく思います。毎回希望者の多い「お箏」「布織り」講座は、団体の好意により、今年も午前と午後の2回開催していただき、多くの子供達に体験の場を提供できました。

今後も、開催校の環境条件(駐車スペースなど)を考えながら、より多くの参加者を受け入れられるよう、また、各講座とも楽しく体験してもらえよう工夫をして参ります。

第28回青少年文化体験フェスタ実行委員長 小川豊子